

2022年度（第47回）関西ジュニアゴルフ選手権競技（決勝）

◇とき 7月28日(木)、29日(金)

◇ところ 宝塚ゴルフ倶楽部 新・旧コース

主催 一般社団法人関西ゴルフ連盟

関西高等学校・中学校ゴルフ連盟

スポーツニッポン新聞社

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 修理地は白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。
4. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
5. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 樹木に密着させてある巻物等は不可分なものとする。(旧コースのみ適用)
8. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。(旧コースのみ適用)
9. 特定の用具の使用制限
 - a.『適合ドライバー・ヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - b.『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - c.『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
 - d.『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。
ただし、新コース第3番から4番、旧コース第8番から9番への移動および委員会が別途、認めた場合や、事後承認された場合を除く。
 - e.『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 G-10』を適用する。
10. 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中、キャディーの使用を禁止する。この条件の違反の罰はローカルルールの違反の罰：
 - ・プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
11. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
12. 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。
13. 危険な状況のためのプレーの中止は、1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中止は短いサイレンの繰り返しにより伝えられる。どちらの場合も、プレー

の再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。(規則5.7b参照)

14. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型E-12』を適用する。
15. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型G-9』を適用する。
16. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型D-7』を適用する。
17. 競技の短縮
委員会はコースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。
18. 動かせない障害物に白線で繋がれた区域は、その障害物の一部とみなす。
19. 動かせない障害物によって囲まれた造園区域(花壇、低木の植え込みなど)はその障害物の一部とみなす。
20. コールオン方式
パー3のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーアイングエリアまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして総て拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーアイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーは、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり援助することになりそうだと思われるときは何時でもその球を拾い上げて良い、との許可を先行組に与えたものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーアイングエリア付近に掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. 練習は指定練習場で行い、打放し練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱(24球)を限度とする。(アプローチ練習場、バンカー練習場の使用は禁止)
4. スタート時刻15分前には必ずティーアイングエリア周辺で待機していること。
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意のこと。プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則5.6aにより罰せられる。
6. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意のこと。これを怠ると、ゴルフ規則10.2により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立ち入りは禁止する。
7. 使用ティーマーカー
新コース男子15~17歳の部=青色、
新コース女子15~17歳の部=赤色、
旧コース男子12~14歳の部=青色、
旧コース女子12~14歳の部=黄色とする。

競技委員長